



わかさ

消防だより

編集・発行
若狭(組)消防本部
小浜市大手町7-8
TEL 53-0119(代)
<http://www.wakasa-fd.jp>

第85号



優勝したおおい消防団第4分団第2部の団員と若狭消防署名田庄分署の指導員



おおい消防団の競技の様子 (小型ポンプ操法の部)

※詳細は次ページに記載



優勝

第66回 福井県消防操法大会

福井県消防操法大会に出場しました

第66回福井県消防操法大会が平成29年7月22日(土)に福井市で開催され、若狭消防組合代表として自動車ポンプ操法の部に小浜消防団第4分団(今富地区)が、小型ポンプ操法の部におおい消防団第4分団第2部(下久田)が出場し、小浜消防団第4分団は3位入賞、おおい消防団第4分団が見事優勝を果たしました。おおい消防団第4分団第2部の優勝は若狭消防組合にとって9年ぶりの快挙となります。



3位入賞の小浜消防団第4分団の団員と
小浜消防団の清水団長(前列左)



小浜消防団の競技の様子
(自動車ポンプ操法の部)

防火ポスター審査結果



若狭消防組合では、ポスターの作成を通して、小中学生の防火思想の高揚を図ることを主旨として、管内の小学生、中学生を対象に「防火ポスター」を募集し、1,195点の応募の中から、9月13日(水)に審査会を実施し、入賞作品119点を選出しました。

また、この中から3点の作品を福井県防火ポスターコンクールに応募しました。なお、若狭消防組合管内防火ポスター審査会の結果は右のとおりです。入賞された皆さんおめでとうございます。

平成29年度 福井県防火ポスター応募作品



遠敷小学校
4年 中川輝空



今富小学校
6年 田中紗蘭



口名田小学校
6年 村松栄太

推薦「若狭消防組合管理者賞」 入賞者(15名)

学校名	学年	氏名
今富小学校	1年	山本 惇人
小浜小学校	1年	河原 脩真
小浜小学校	2年	西村 守生
小浜小学校	2年	國久 悠
遠敷小学校	3年	山本 侑叶
雲浜小学校	3年	福田 陸斗
遠敷小学校	4年	中川 輝空
高浜小学校	4年	上尾 美穂
瓜生小学校	5年	永木 琢磨
瓜生小学校	5年	池田 瑚々萌
今富小学校	6年	田中 紗蘭
口名田小学校	6年	村松 栄太
小浜中学校	1年	小西 真鈴
上中中学校	1年	森下 嘉一
上中中学校	2年	西川 真央

推薦、特選に入賞された39点は11月1日(水)~11月30日(木)の間、
おおい町成海の「こども家族館」で展示されます。

住宅用火災警報器は定期的に作動点検をしましょう

大規模火災消防訓練が実施されました



小浜西部地区を緊急走行訓練する消防車

平成29年6月、小浜市西部地区において大規模火災消防訓練が実施されました。訓練は、木造建築物の密集地において火災が発生した際、消防と地元住民をはじめ自主防災組織との連携を図ることを目的に、地元住民の消防機関への通報、初期消火、避難訓練や、消防署、消防団による放水訓練などが行われました。

訓練に参加した住民は「消防の活動について理解できた。また自主防災の行動についても今一度見直すきっかけができた」と話していました。



バケツリレーで初期消火に当たる地元住民



消防職員による放水訓練

初期消火技術大会が開催されました



若狭地区防火推進協会（井田浩志会長）と若狭消防組合が主催の第32回初期消火技術大会が小浜市川崎3丁目で開催されました。この大会は防災の日にあわせて毎年9月1日に開催されており、今年も若狭消防組合管内の事業所など22団体から55チームの参加があり、初期消火の技術を競い合いました。各種目の最優秀賞に輝いたチームは次のとおりです。

最優秀賞

- | | |
|--------------|----------------|
| 屋内消火栓の部 (男子) | 関西電力(株)高浜発電所B |
| (女子) | ニチコンワカサ株式会社 |
| 複合消火の部 (男子) | 関電プラント(株)高浜事業所 |
| (女子) | 井田石油(株) |
| (混成) | 小浜西組町並み協議会 |
| 団体バケツ消火の部 | ニチアス(株)高浜事務所 |

平成29年度全国優良消防職員表彰を受賞

平成29年8月、宮城県仙台市において、平成29年度全国優良消防職員表彰式が行われ、若狭消防組合から、田歌正樹消防司令が警防・救助の部において表彰されました。この表彰は全国消防協会が、全国約16万人の消防職員の中から多年にわたり消防業務に精励し、功労のあった者の業績を称え、士気の高揚を図るために表彰されるものであり若狭消防組合からの受賞は6年ぶりとなります。



9月9日は 救急の日

若狭消防署では救急の日にあたる9月9日（土）に小浜市内で救急講習や、消防車、救急車の展示、チラシの配布などの広報活動を行いました。救急講習では人形を使って実際に心臓マッサージを体験してもらい、また救急車の見学は普段は見ることのできない車内の様子や、使用する資器材を見学してもらいました。



秋の火災予防運動

11月9日(木)～11月15日(水)

2017年度全国統一標語

火の用心 ことばを形に 習慣に

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

3つの習慣

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、**住宅用火災警報器**を設置する。
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、**防災品**を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、**住宅用消火器等**を設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、**隣近所の協力体制**をつくる。